



立春を過ぎ、少し遅くなった日没にどことなく春の気配が感じられるこの頃ですが、まだまだしばらくは寒い日が続きそうです。

新型コロナウイルスによる感染症が世界を騒がせ始めてからもう 2 年になりました。第 6 波のピークは見えず、依然として不安な日々が続いています。

マスク生活が日常になり、マスクをつけないことが非日常になってしまったような、このままでは、マスクが服装の一部としてずっとこれから先も定着してしまうような、そんな気持ちにもなります。

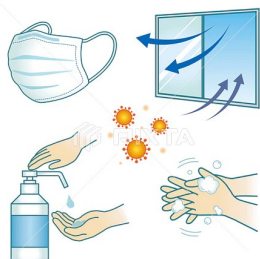
今から 20 年以上前（H9～13 年）に市内で使われていた中学 3 年生の国語の教科書に『素顔同盟』という SF 短編小説が教材として掲載されていました。なつかしく思い出した保護者の方もみえることでしょう。

簡単なあらすじはだいたいこんなところです。

朝、主人公の「ぼく」はいつものように口元だけが微笑んでいる仮面を付けて学校へ登校する。この世界では皆微笑んでいる仮面を付ける事が法令で義務付けられ、学校でも先生も生徒も皆同じ微笑んでいる仮面を付けている。笑顔の仮面のおかげで争い事が無くなったとされ、仮面の便利さ故に法令で着用が義務付けられた異常な世界。



学校の先生はそのことを誇りに思い、生徒たちにその歴史を自慢げに語り、笑顔の仮面をつけたまま必死にノートをとる生徒たちもそのことを疑問にもつ者はない様子。しかし、微笑んでいる仮面を付ける事に疑問といらだちを抱いていた主人公の「ぼく」は、ある日の下校途中に、仮面を外すという違法行為をする少女に出会う。事の重大さにドキドキしながら警察に通報することもせず、やがて……



この作品は、仮面に抑圧された人間は本当に幸せなのか、人々の仮面の下にある本当の感情は……？など、いろいろと考えさせられることがあります。コロナ禍でのマスク着用は感染予防に欠かせないことですが、マスクの下のそれぞれの個性や感情は失いたくないものです。

自転車危険運転STOP！

先日、「自転車の危険運転防止について」の「すぐメール」を保護者のみなさまあてに発信しました。再度、同じ内容を掲載いたします。（☞ 裏面）

「最近、本校の登下校時に自転車に関わる交通事故が数件発生しています。そのほとんどが並列走行や飛び出しによるものです。学校でも再三にわたり指導していますが、ご家庭でも今一度交通ルール・マナーについて話し合ってくださいようお願いいたします。警察からも指導がありました。命に関わる問題ですので、よろしくお願いいたします。」

上記のお願いをここで再度繰り返します。緊急時に必要な情報提供のみにしか使用しない「すぐメール」を発信しなければならないほど、連日自転車での登下校におけるトラブルが続出しているのです。



「自転車が並列で走っていて車が前に進めない」「なかなかどいてくれない」「ふらふらと並列でよそ見運転をしながらぶつかってきた」「注意しても聞いてくれない」・・・

などの電話も多く学校へよせられ、その対応に追われることもあります。中には、本当に激しい口調で言われる方もみえます。しかし、これらの電話も学校は決して「苦情」だとか「クレーム」だとかというようにとらえをしていません。むしろ、一般の方々の車などの通行にたいへんなご迷惑をおかけしていることを申し訳なく思うとともに、生徒のことを心配して学校にお知らせいただいているものと受け止めております。そして、わざわざ学校に知らせていただくこれらの電話は「氷山の一角」であり、おそらく、この何倍も危険な思いをされている方々がみえるものと考えております。

前述のようにすでに数件の事故も発生しており、幸い大事には至らなかったものの実際に警察の方にも現場検証やご指導をいただくこともありました。

各学級での指導はもちろん、一斉下校の際には、全校放送でも注意喚起をしましたが、依然マナーの悪さはあとをたちません。職員やPTA、地域方のお力もお借りして交通指導も行っています。来週は各学年でこのために道德の授業も計画しています。このあたりで、本当に考えなくてはなりません。本当に意識して改めなくてはなりません。

どうかご家庭でも、今一度、今一度、交通事故防止のためにもマナー・ルールについて話し合って、お子さまの運転をふりかえってみさせてください。

第3回コミュニティスクール運営協議会開催

～ 教育診断結果報告と学習発表会を参観 ～

2月7日（月）、第3回の学校運営協議会が開催され、本年度の学校の取り組みの様子や教育診断結果などの報告を行い、本年度の各学年の取組の成果を報告する学習発表会の様子もリモートで見いただきました。そして、委員のみなさまからは、様々な視点からご意見、ご感想をいただきました。

今年度もコロナ禍で、開催回数は例年より少なくなりましたが、委員のみなさまには日頃より、学校の内外の様々な場面で、子どもたちの様子をみていただき、ご指導をいただいているところです。

今後も、地域や保護者のみなさまとともに協働できる開かれた学校づくりを一層推進し、本校の教育の充実・向上により一層努めてまいりたいと考えます。委員の皆様には、お忙しい中、お力添えをいただき、誠にありがとうございました。